



オンライン開催(Zoom)

# 令和5年度 子育て支援力アップ セミナー

令和6年  
3月8日(金)  
13:30~15:00

## こどもまんなか社会～男性の育児休業を考える

少子化や核家族化が進む中、地域が一体となって子育て世代を見守り、子育てを応援する環境づくりを進めることが重要です。

市町村職員や民間企業・関係団体職員の皆様が子育て支援に係る様々な施策や取組等について学ぶ機会を設け、北海道全体の子育て支援力の底上げを図るため、セミナーを開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

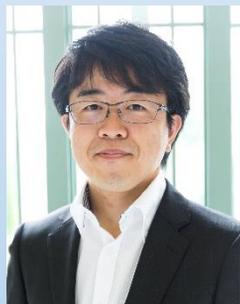
- 対象：市町村職員や民間企業・関係団体職員
- 定員：100名 参加無料
- 申込方法：下記URLまたは二次元コードからお申し込みください。  
(申込期限：3月5日(火))

<https://www.harpp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=G5WqY8S2>



### 講演①「取ってわかった男性育休の本当の意義」

13:30~14:30



#### 藤村 侯仁 (ふじむら きみひと) 氏 パパ育休プロジェクト

第1子誕生時に延べ5ヶ月間の育児休業を取得した後、ワークライフバランス・働き方改革・男性の育休と家庭活躍の講師として活動を始める。2018年に育児休業を取得した男性経験者らと共に「パパ育休プロジェクト」を立ち上げ、父親の仕事と育児の両立や夫婦パートナーシップの支援、男性の育休取得推進に取り組んでいる。札幌市在住、1女1男の父

### 講演②「子育て支援制度について」

14:30~15:00



#### 辻田 亜紀子 (つじた あきこ) 氏 特定社会保険労務士

平成22年社会保険労務士試験合格。平成29年『札幌大通こぐま社会保険労務士事務所』を開設。多様な職務経験と保有資格(行政書士、英検準1級等)を活かし、気軽に相談できる身近な専門家として労務顧問を中心に活動。企業の働き方改革の推進支援や技能実習生の法的保護講習の講師等も行う。

主催：北海道保健福祉部子ども政策局子ども政策企画課  
経済部労働政策局雇用労政課  
お問合せ先：北海道保健福祉部子ども政策局子ども政策企画課  
Tel：011-206-6309  
E-Mail：hofuku.kodomo1@pref.hokkaido.lg.jp



このマークはこども・子育てにやさしい社会づくりのため、妊娠中の方やこども連れの方に対する様々な優先サービスを提供することを示す「北海道妊婦・子育て世帯優先マーク」であり、愛称は「こもりん」といいます。